# 日本洞穴学研究所報告1~31号目次

キーワード:日本洞穴学研究所、報告書、龍泉洞、安家石灰岩、地下水、目次

### ○第1号 昭和44年(1969)

岩泉洞穴群の地下水動物 今村 泰二・森本義信 16~20

### ○第2号 昭和59年(1984)

安家石灰岩帯のカルスト水系調査特集

第四次安家洞穴群調査隊報告 立教大学探検部 1

内間木洞夏期合宿調査報告 立教大学探検部・立命館大学探検部 2~9

内間木ケイブシステム THE AKKA SOCIETY 10~21

安家石灰洞穴群探検報告書 日本大学探検部・千葉大学探検部・立教大学探検部

東京農業大学探検部・駒澤大学ケイビングクラブ・立命館大学探検部 22~38

龍泉洞の集水域について 伊藤田 直史・佐々木 清文 39~47

龍泉洞水位計測結果報告書 日本洞穴学研究所 48~50

NHK 特集謎の地底湖予備調査 佐々木 清文 51~57

龍泉洞増水時の水位と降水量 日本洞穴学研究所 58~60

安家川口の3洞穴を形成した地下水系について 柳沢 忠昭・県立岩泉高校科学同好会 61~73

その他関連資料 75~85

#### ○第3号 昭和60年(1985)

氷渡洞の地下水系 県立岩泉高校科学同好会・生物研究部 1~22 安家川口の3洞穴における生物相の違い 県立岩泉高校科学同好会・生物研究部 23~37

# ○第4号 昭和61年(1986)

洞穴実熊調査(1) 佐々木 清文 1~6

坪沢穴発掘調査報告(概要) 佐々木 清文・大石 雅之・柳沢 忠昭 7~12

地下水系用自動記録計の試作 柳沢 忠昭・県立岩泉高校自然科学部 13~18

龍泉新洞における生物に対する観光化の影響 落合 真喜子・田鎖 直子 19~24

### ○第5号 昭和62年(1987)

安家石灰岩地帯の地下水系 県立岩泉高校自然科学部 1~16

1986年8月4.5日大雨に伴う岩泉-安家間の水位変化について 柳沢 忠昭・畠山 健 17~21

洞穴実態調査(2)立臼洞洞穴パトロール報告 佐々木 清文・鶴岡 敬三 22~24

### ○第6号 昭和63年(1988)

洞穴探検を語る会(記録) 1~28 安家石灰岩の洞穴調査の記録 佐々木 清文 29~52 龍泉洞周辺の物理探査の将来計画 菊池 眞市・弧崎 長琅 53~56 龍泉洞周辺の地下水系の探査を目的とした重力測定 菊池 眞市 57~64 安家石灰岩の洞穴群調査報告 1 明治大学地底研究部 65~98

#### ○第7号 平成元年(1989)

### ○第8号 平成2年 (1990)

#### ○第9号 平成3年(1991)

龍泉洞地域の水質について

A New species of Tomocerid Collembola from the Cave of Pref . Iwate YOSHII,<br/>R $1{\sim}2$  About the proserpinae group of Hypogastrura (Collembola)<br/>in the Cave of Pref . Iwate

YOSHII,R 3∼10

岩手県安家石灰岩龍泉新洞および桃ノ木洞産石筍のESR年代測定

池田 すみ子・池谷 元伺・鹿島 愛彦・佐々木 清文 11~16

the form to detail the second of the second

龍泉洞水文特性について(1) 伊藤田 直史 23~32

大雨時における龍泉洞の水位変化 柳沢 忠昭・下向 正行 33~40

岩泉町江川のドリーネの精密重力構造 菊池 眞市 41~48

地下水探査における磁気・電気・各ポテンシャル量の解像力比較 菊池 眞市・西谷 忠師 49~56

地電位によるドリーネの地下水路の解析 県立水沢高校科学部地学班 57~76

おなめ穴遺跡試掘調査報告 小田野 哲憲ほか 77~89

# ○第10号 平成4年(1992)

龍泉洞地域の水の Sr 同位体組成

中野 孝教・田瀬 則雄・伊藤田 直史 1~10

田瀬 則雄・伊藤田 直史・谷山 稔 17~22

## ○第11号 平成5年(1993)

北上山地・阿武隈山地の洞穴性のメナショコエビ 小野寺 優・高橋 圭・泉 健太郎 1~10 龍泉洞の流出量とその周辺地域河川の流量 龍泉洞水文特性について (2)

伊藤田 直史・永田 智・斧原 俊昭 11~18

江川のドリーネの地電位の補充測定

菊池 眞市ほか 19~26

### ○第11号增刊 平成5年 (1993)

A BIBLIOGRAPHY OF THE BIOSPLEOLOGY OF JAPAN

UENO, S.

### ○第12号 平成6年(1994)

On Lobella sauteri(Bö ner)and its variability	YOSHII, R 1∼10
岩手県龍泉洞地域、安家石灰岩の小構造解析	鹿島 愛彦・桑原 英了 11~20
龍泉洞および周辺地域の水文と洞内気候	立正大学大学院野外研究グループ 21~30
洞穴遺跡調査報告(4)	佐々木 清文 31~38
江川の大ドリーネの内壁並びに周辺の地電位	菊池 眞市ほか 39~46
モデル実験による界面動電現象理論の検証	菊池 眞市ほか 47~55

### ○第13号 平成7年(1995)

Identity of some Japanese Collembola II "Deuteraphorura" Group of Onychiurus

# ○第14号 平成8年(1996)

Identity of some Japanese Collembola IV

"Deuteraphorura" Group of Onychiurus—continued	YOSHII, R.	1~16
Notes concerning the Fuji whiskered bat(Myatis fujiensis)	YOKOYAMA, K.	17 · 18
岩手県内間木洞地域、安家石灰岩層北部の小構造解析	桑原 英了・鹿島 愛彦	19~30
江川ドリーネ底部の地電位変化と地磁気測定	菊池 眞市ほか	31~44
モデル実験による界面動電現象の影響因子の解明	菊池 眞市ほか	45~52
龍泉洞の水位変化と観光対応策について	三浦 一義	53~59

# ○第15号 平成9年 (1997)

岩手県岩泉町安家一新田間の安家層石灰岩の小構造解析

桑原 英了・鹿島 愛彦 1~10

氷渡洞を形成した地下水流 日本洞穴学研究所報告1~14号目次

柳沢 忠昭 11~20

21~24

### ○第16号 平成10年(1998)

岩手県岩泉町安家石灰岩層、東列および南部岩体の小構造解析 岩手県内洞穴リスト 鹿島 愛彦・桑原 英了 1~14菊地 敏雄 15~38

## ○第17号 平成11年(1999)

吉井先生を悼む

上野 俊一 1~4

岩手県久慈及び陸中関地域、最北部安家石灰岩の小構造解析

桑原 英了・鹿島 愛彦・高橋 治郎・千葉 昇・平岡 卓郎 5~18

龍泉洞の地下水位変化の研究

柳沢 忠昭・岡本 透・小田島 廣信 19~26

安家石灰岩の洞窟群調査報告2

明治大学地底研究部 27~38

安家石灰岩の洞窟群調査報告3

明治大学地底研究部 39~52

### ○第18号 平成12年 (2000)

岩手県安家地域における安家石灰岩層と非石灰岩類の小構造関係 桑原 英了・鹿島 愛彦 1~18 Evolutional Implications of Recapitulation Concerning the Round Nose Leaf Seen at the Middle Prenatal Period in the Japanese Lesser Horseshoe Bat, Rhimolophus comutus comutus

Keiichi Yokoyama and Teru Aki Uchida 19~33

# ○第19号 平成13年(2001)

岩手県岩泉・田野畑地域における安家石灰岩に相伴う非石灰岩類の小構造解析

桑原 英了・鹿島 愛彦 1~10

2000年に龍泉洞から湧出した地下水量

柳沢 忠昭・岡本 透・中屋敷 栄治・Gabriella Darabos 11~22

仙人トンネル内の鍾乳洞調査報告

柳沢 忠昭・佐々木 清文・岡本 透・菊地 敏雄・東山ケイビングクラブ 23~38

#### ○第20号 平成14年(2002)

岩手県安家石灰岩東部の非石灰岩類の小構造解析 龍泉洞水源に関する研究のレビュー 龍泉洞町営 40 年のあゆみ 桑原 英了・鹿島 愛彦 1~10 柳沢 忠昭・岡本 透 11~26 畠山 幸男・佐々木 清文 27~40

### ○第21号 平成15年(2003)

岩手県岩泉帯をとりまく白亜系・古第三系の小構造解析

桑原 英了・鹿島 愛彦 1~10

日本洞穴学研究所の普及活動

柳沢 忠昭・佐々木 清文・田鎖 康之・畠山 幸男 11~26

カッケ沢洞穴調査報告

田鎖 康之・柳沢 忠昭・中屋敷 栄治・佐々木 清文 27~37

#### ○第22号 平成16年(2004)

北上山地の地下水性ヨコエビ類(メクラヨコエビ属)

小野寺 優 1~6

岩手県から採集されたカニムシ類

佐藤 英文・原田 洋 7~20

ミチナシ沢の穴調査報告

菊地 敏雄・山口 泰史・松本 力・柳沢 忠昭 21~30

北上山地安家石灰岩地帯に関する地質学文献目録

鹿島 愛彦 31~36

北上山地安家石灰岩地帯に関する自然洞穴学文献目録

鹿島 愛彦 37~44

# ○第23号 平成17年 (2005)

北部北上山地、安家石灰岩地帯における熱水造洞作用について 岩手県内洞穴リストNo.2 鹿島 愛彦・桑原 英了 1~12

菊地 敏雄 13~40

Growth of external characters, allometry in the forelimb and changes in the aspect ratio during the prenatal period of the Japanese lesser horseshoe bat, phinolophus comutus comutus

Keiichi Yokoyama and Teru Aki Uchida 41~59

### ○第24号 平成18年(2006)

安家石灰岩地帯における熱水造洞作用について ーその2-

鹿島 愛彦・桑原 英了 1~8

龍泉洞・氷渡洞の洞内気象特性と観光化の影響

柳沢 忠昭・田鎖 康之・柳沢 正勝・後藤 智也 9~26

第1次龍泉洞測量調查報告

菊地 敏雄 27~37

### ○第25号 平成19年(2007)

2006年の龍泉洞大増水と龍泉洞地下水流の特性

柳沢 忠昭・田鎖 康之・中村 静男・橋本 清治 1~22

南部藩の洞穴

佐々木 清文 23~36

#### ○第26号 平成20年(2008)

お祝い 岩泉町長 伊達 勝身 1

日本洞穴学研究所 40 年の主なあゆみ 佐々木 清文・田鎖 康之 2

岩泉町観光協会の思い出 北野又 武太郎 3・4

龍泉洞探検草創期のエピソード 早野 貫一 5・6

日本洞穴学研究所創立のころ 鹿島 愛彦 7~12

岩泉町大穴の伝説 佐々木 清文 13・14

カルスト湧水が安家川と小本川の環境に与える影響 柳沢 忠昭・田鎖 康之 15~20

龍泉洞、環境保全への一提案 桑原 英了 21~36

龍泉洞再測量調査報告 菊地 敏雄 37~50

安家石灰岩地帯における熱水造洞作用について ―その3― 鹿島 愛彦・桑原 英了 51~62

### ○第27号 平成21年(2009)

## ○第28号 平成22年(2010)

遠野市宮守町達曽部、稲荷穴の洞穴鉱物-その2- 鹿島 愛彦・桑原 英了・菊地 敏雄 1~6 龍泉洞新洞・龍泉洞トンネルの洞穴産珪酸塩鉱物について 鹿島 愛彦・桑原 英了 7~14 龍泉洞再測量調査潜水調査報告書 菊地 敏雄・石山 慎弥 15~32 龍泉洞コウモリ穴の動物相 藤井 千春・柳沢 忠昭・小野寺 優 33~36 龍泉洞内ミニコンサートにおける音響調査結果について-その2- 菊池 孝広 37

# ○第29号 平成23年(2011)

安部 豊・田瀬 則雄・伊藤田 直史 9~16 龍泉洞再測量調査潜水調査報告書 菊地 敏雄・久保 彰良 17~32 龍泉洞コウモリ穴の環境と動物相 藤井 千春・小野寺 優・柳沢 忠昭 33~44 氷渡探検洞の閉洞について 菊池 孝広 45・46 龍泉洞内ミニコンサートにおける音響調査結果についてーその3 - 菊池 孝広 47・48 洞穴遺跡等パトロール 2010 佐々木 清文 49~56

# ○第30号 平成24年(2012)

UIS 観光洞の管理方針から見た龍泉洞の現状鹿島 愛彦・菊地 敏雄・木崎 裕久・桑原 英了 13~18岩手県岩手郡葛巻町の洞穴鉱物について鹿島 愛彦・菊地 敏雄・木崎 裕久・桑原 英了 13~18龍泉洞再測量調査潜水調査報告書菊地 敏雄・久保 彰良 19~36龍泉洞町営 50 年のあゆみ加藤 勝彦 37~42

#### ○第31号 平成25年(2013)

追悼 向山研究員 伊藤田 直史・菊地 敏雄・菊池 孝広・小向 益男・作山 宗樹 1~6 国指定天然記念物 龍泉洞再測量調査 第 21 次、第 22 次調査報告 菊地 敏雄・細野 誠 7~14 高内沢の新洞穴調査報告 菊地 敏雄・細野 誠・山口 慎也 15~20 東北地方太平洋沖地震に伴う龍泉洞および周辺地域での水位変化

伊藤田 直史・柳沢 忠昭・菊地 敏雄・田鎖 康之・小野寺 貴幸・三田地 久志 21~26 大雨による龍泉洞の水位変化の特徴について(概報) 伊藤田 直史・小野寺 貴幸 27~30 龍泉洞潜水調査報告会 小向 益男 31~34 龍泉洞内ミニコンサートにおける音響調査結果について-その4 佐々木 久幸 35~37